

第71期

ディスクロージャー誌 (上半期仮決算)

自 令和 5年4月 1日

至 令和 5年9月30日

土佐信用組合

(本店) 〒781-1101 土佐市高岡町甲 2137-1
TEL(088)852-1211

(出張所) 〒781-1161 土佐市宇佐町宇佐 1683-3
TEL(088)856-0040

事業報告書

ごあいさつ

皆様には、平素より土佐信用組合に対し、格別のご愛顧とご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

このたび、当組合へのご理解をより一層深めていただくため、令和5年度上期の現況をまとめました資料（ディスクロージャー誌）を作成しました。ご高覧を賜りますようお願い申し上げます。

当組合は、地域の皆様に本当に役に立つ金融機関を目指して、これまで以上に経営の健全化と基盤の強化に、役職員一丸となって全力を尽くす決意でございます。

今後とも、皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年11月

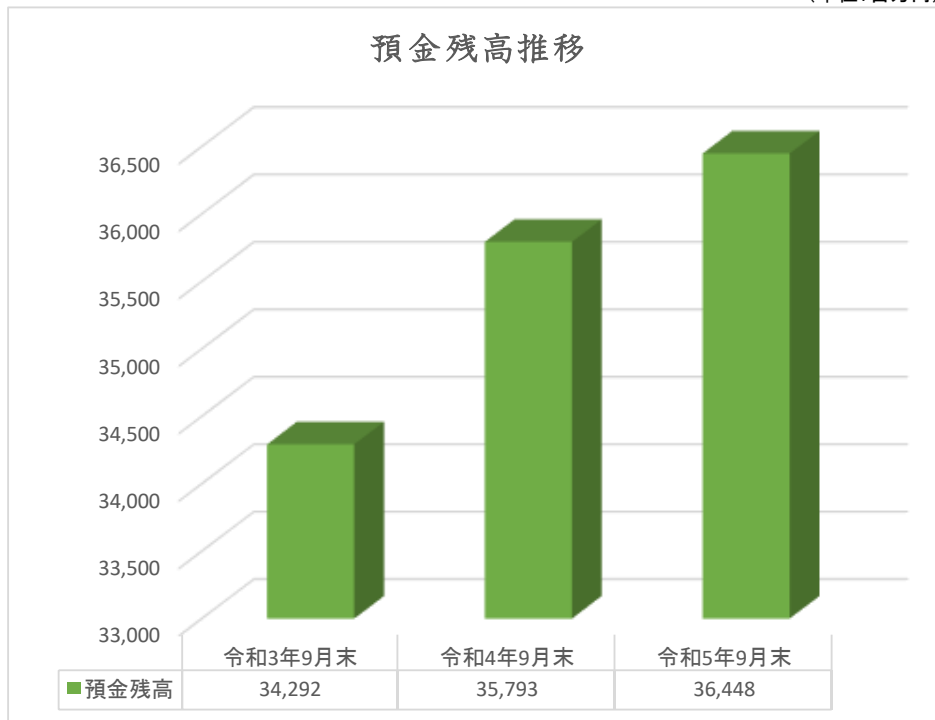
土佐信用組合
理事長 横山 英生



土佐信用組合”母の像”

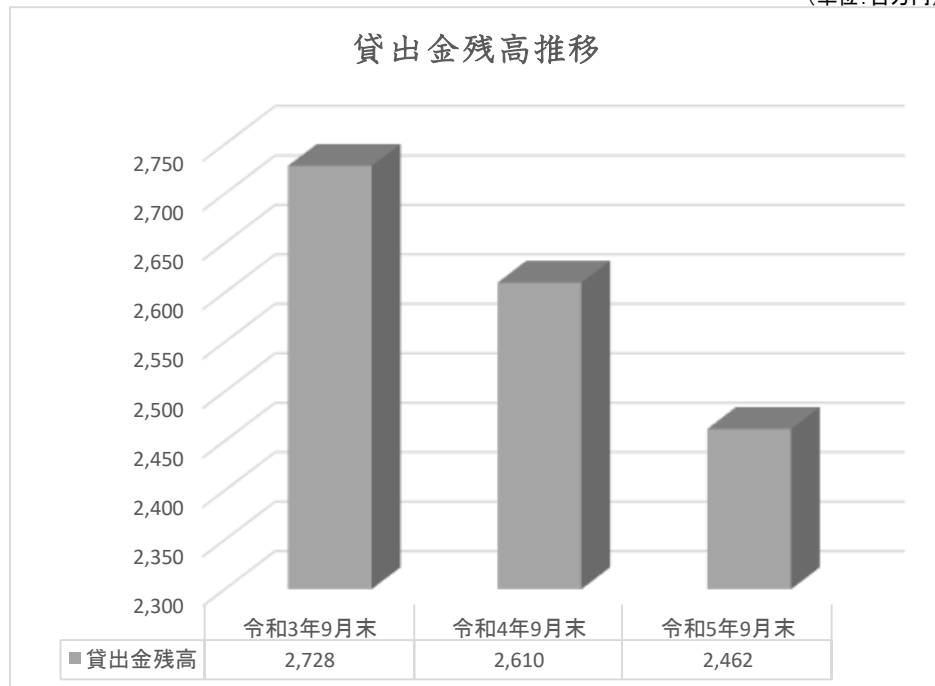
預金の状況

(単位:百万円)



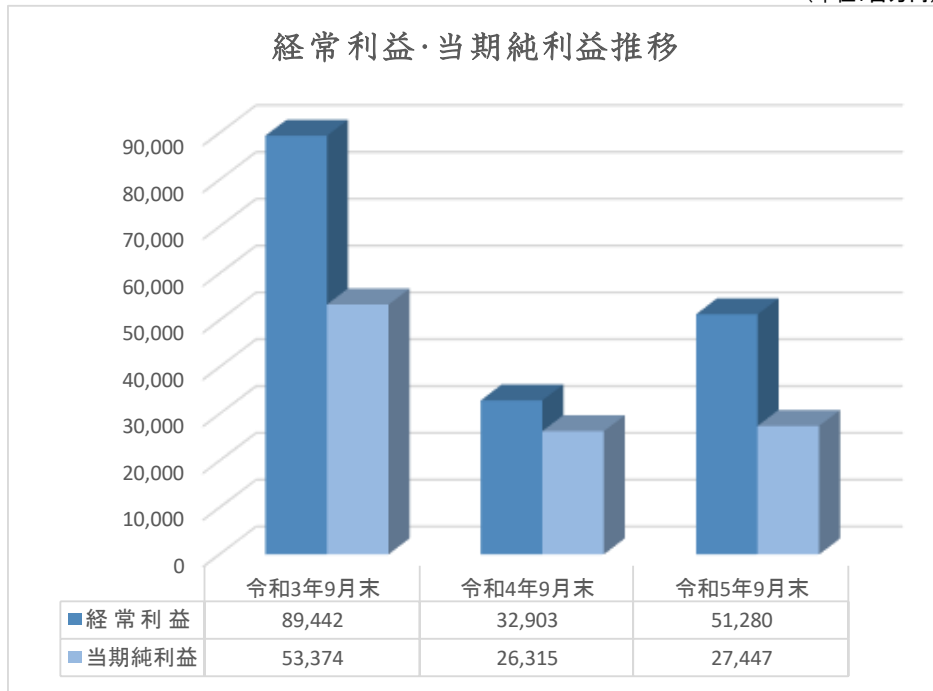
貸出金の状況

(単位:百万円)



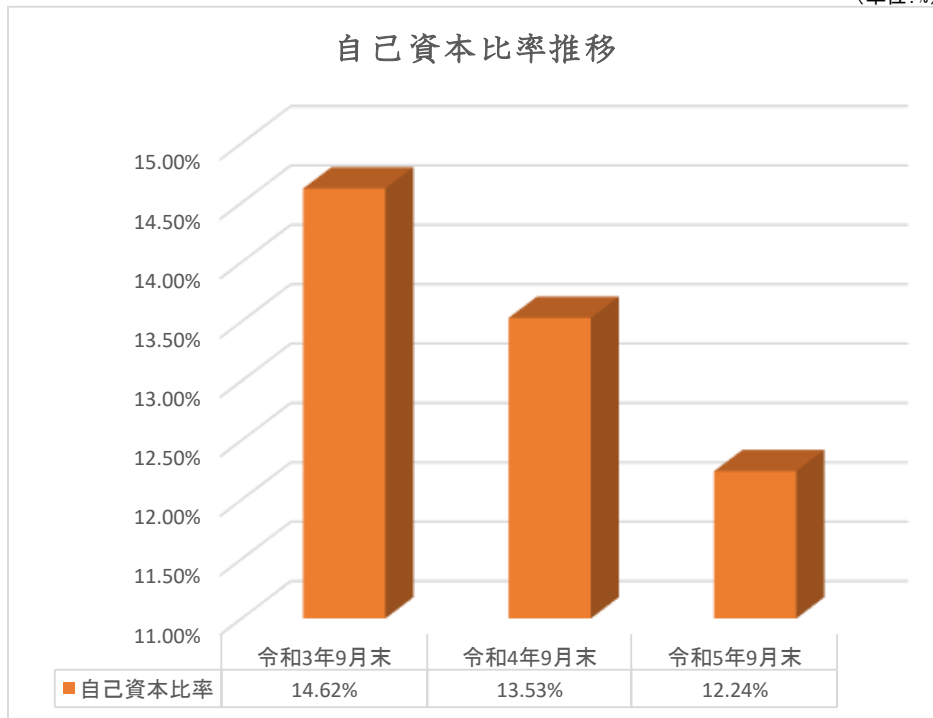
収益の状況

(単位:百万円)



自己資本比率

(単位:%)



自己資本の構成に関する事項

(単位:百万円)

項目	令和4年9月末		令和5年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	3,314,585		3,339,319	
うち、出資金及び資本剰余金の額	262,230		244,901	
うち、利益剰余金の額	3,052,355		3,094,418	
うち、外部流出予定額(Δ)	—		—	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	7,673		7,030	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	7,673		7,030	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の4.5パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	3,322,258		3,346,349	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	9		4	
うち、のれんに係るものの額	—		—	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものの以外の額	9		4	
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—		—	
適格引当金不足額	—		—	
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—		—	
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—		—	
前払年金費用の額	—		—	
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—		—	
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—		—	
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—		—	
信用協同組合連合会の対象出資等の額	—		—	
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—		—	
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—		—	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—		—	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—		—	
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—		—	
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—		—	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—		—	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—		—	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	9		4	
自己資本				
自己資本の額(イ) - (ロ) (ハ)	3,322,249		3,346,344	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	23,668,830		26,473,365	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—		—	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	—		—	
うち、繰延税金資産	—		—	
うち、前払年金費用	—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—		—	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	876,474		857,006	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	24,545,305		27,330,371	
自己資本比率				
自己資本比率(ハ) / (ニ)	13.53%		12.24%	

(注) 1. 仮決算期のため、利益金は次期繰越金に計上。外部流出分も含んでおります。

2. 自己資本比率算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第六条第一項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

貸 借 対 照 表

(負債及び純資産の部)

(単位:千円)

	令和3年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末
預 金 積 金	34,292,778	35,793,585	36,448,811
当 座 預 金	34,694	68,156	65,527
普 通 預 金	4,759,215	5,090,560	5,496,126
貯 蓄 預 金	4,823	4,543	5,542
通 知 預 金	—	—	—
定 期 預 金	28,354,149	29,479,246	29,782,279
定 期 積 金	1,127,674	1,138,730	1,092,068
そ の 他 の 預 金	12,222	12,348	7,268
借 用 金	700,000	—	—
そ の 他 負 債	126,942	103,275	100,498
未 決 済 為 替 借	1,176	1,764	2,199
未 払 費 用	35,324	34,513	33,715
給 付 補 填 備 金	733	733	717
未 払 法 人 税 等	56,076	32,994	36,716
前 受 収 益	955	673	700
払 戻 未 済 金	165	165	165
職 員 預 り 金	30,744	30,945	23,984
そ の 他 の 負 債	1,768	1,486	2,298
代 理 業 務 勘 定	303	—	—
賞 与 引 当 金	10,100	7,215	6,595
役 員 賞 与 引 当 金	3,195	2,575	2,620
退 職 給 付 引 当 金	63,510	60,762	51,221
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	25,978	20,326	25,309
繰 延 税 金 負 債	152,121	—	—
債 務 保 証	1,303	236	134
負 債 の 部 合 計	35,376,234	35,987,978	36,635,191
純 資 産 の 部	3,724,789	2,863,368	3,099,697
出 資 金	268,339	262,230	244,901
普 通 出 資 金	268,339	262,230	244,901
利 益 剰 余 金	3,012,009	3,052,355	3,094,418
利 益 準 備 金	280,000	280,000	280,000
そ の 他 利 益 剰 余 金	2,732,009	2,772,355	2,814,418
特 別 積 立 金	2,536,520	2,536,520	2,536,520
(うち退職給与積立金)	(36,520)	(36,520)	(36,520)
当 期 未 処 分 剰 余 金	195,489	235,835	277,898
(当 期 純 利 益)	(53,374)	(26,315)	(27,447)
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	444,441	△ 451,217	△ 239,621
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	39,101,023	38,851,346	39,734,888

損 益 計 算 書

自 令 和 5 年 4 月 1 日

至 令 和 5 年 9 月 30 日

(単位：千円)

	令和3年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末
経 常 収 益	359,540	294,849	328,722
資金運用収益	279,380	252,095	265,289
貸出金利息	24,357	22,160	21,079
預け金利息	8,012	6,567	7,681
有価証券利息配当金	241,157	218,570	231,855
その他の受入利息	5,853	4,798	4,674
役務取引等収益	2,206	2,176	2,345
受入為替手数料	1,037	969	974
その他の役務収益	1,168	1,207	1,370
その他業務収益	62,769	16,997	39,388
国債等債券売却益	45,872	3	39,178
国債等債券償還益	16,688	242	—
その他の業務収益	208	16,751	209
その他経常収益	15,183	23,580	21,698
貸倒引当金戻入益	—	655	7,931
償却債権取立益	—	3,557	—
株式等売却益	185	—	13,360
その他の経常収益	14,997	19,367	407
経 常 費 用	270,098	261,946	277,442
資金調達費用	18,015	18,265	18,101
預金利息	16,888	17,387	17,010
給付補填備金繰入額	277	272	263
借入金利息	△67	△352	—
その他の支払利息	917	958	827
役務取引等費用	3,221	2,719	6,568
支払為替手数料	831	636	661
その他の役務取引費用	2,389	2,082	5,907
その他業務費用	92,777	98,377	118,769
国債等債券売却損	40,371	191	20,178
国債等債券償還損	6,133	—	18,740
国債等債券償却	46,273	98,186	—
その他の業務費用	—	—	79,850
経 費	143,929	139,978	131,039
人 件 費	89,112	88,470	84,522
物 件 費	52,443	49,266	44,439
税 金	2,372	2,241	2,076

(単位：千円)

	令和3年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末
その他の経常費用	12,154	2,605	2,962
貸倒引当金繰入額	1,007	—	—
貸出金償却	—	—	—
株式等売却損	—	—	317
株式等償却	4,900	—	—
その他の経常費用	6,247	2,605	2,645
経常利益	89,442	32,903	51,280
特別収益	—	4,982	—
特別費用	0	—	0
固定資産処分損	0	—	0
税引前当期純利益	89,442	37,885	51,280
法人税、住民税及び事業税	35,795	11,454	19,177
法人税等調整額	272	115	4,654
法人税等合計	36,067	11,570	23,832
当期純利益	53,374	26,315	27,447
繰越金(当期首残高)	142,115	209,520	250,450
当期末処分剰余金	—	—	—

有価証券種類別平残

(単位：百万円、%)

区 分	令和4年9月末		令和5年9月末	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
国 債	203	0.9	203	0.8
地 方 債	—	—	86	0.3
社 債	8,193	38.6	9,391	40.8
株 式	238	1.1	474	2.0
その他の証券	12,569	59.2	12,839	55.8
合 計	21,205	100.0	22,995	100.0

協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円、%)

区 分		残 高 (A)	担保・保証 額(B)	貸倒引当金 (C)	保全率(% (B+C)/ A	貸倒引当金 引当率(% C/ (A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和4年9月末	64	7	56	100.0	100.0
	令和5年9月末	54	7	46	100.0	100.0
危 険 債 権	令和4年9月末	31	30	1	100.0	100.0
	令和5年9月末	27	27	—	100.0	—
要 管 理 債 権	令和4年9月末	—	—	—	—	—
	令和5年9月末	—	—	—	—	—
3ヶ月以上延滞債権	令和4年9月末	—	—	—	—	—
	令和5年9月末	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	令和4年9月末	—	—	—	—	—
	令和5年9月末	—	—	—	—	—
小 計	令和4年9月末	96	37	58	100.0	100.0
	令和5年9月末	81	35	46	100.0	100.0
正 常 債 権	令和4年9月末	2,515				
	令和5年9月末	2,381				
合 計	令和4年9月末	2,612				
	令和5年9月末	2,463				

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権(1に掲げるものを除く。)です。
3. 「要管理債権」とは、「三ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
4. 「三ヶ月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金(1及び2に掲げるものを除く。)です。
5. 出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金(1、2及び4に掲げるものを除く。)です。
6. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で(1、2及び3に掲げるものを除く。)です。
7. 「担保・保証額(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
8. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、および「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払いの全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私券(金融商品取引法第2条3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債権保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る。)です。
10. 金額は決算後(償却後)の係数です。

地域サービスの充実

(ア) 店舗・ATM等の設置数

店舗数 2店舗（本店・宇佐出張所）

ATM等の設置数 2店舗（本店・宇佐）平成25年8月26日宇佐へ設置

ATM等の設置数は2店舗のみで極めて少なくご不便をお掛けしていますが、お客様が他行設置のATM等を利用した際の手数料を、月10回を限度に当組合で負担（一括して月1回返却）しておりますので、ご利用ください。

(イ) 顧客の組織化とその活動状況

母の委員（母の貯蓄運動協力者）

当組合では、昭和39年よりお母様方を対象とした貯蓄運動を展開しており、現在、母の委員57名の方々を中心として、組合行事などへの参加や業務運営などにご協力をいただいております。

令和5年度上半期活動 なし

6月25日 組合大会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

文化的・社会的貢献に関する活動

- ◎ 組合大会でのチャリティーバザーの売上金を社会福祉団体等へ寄付
- ◎ しんくみピーターパンカード（オリコカード）の利用額に応じ寄付金を受け、子供達の為に社会福祉団体等へ寄付
- ◎ しんくみの日等、本店にて年2回献血活動
- ◎ 地元商工会青年部への職員参加
- ◎ 講演（土佐信用組合大会）
- ◎ 土佐市観光協会様を窓口としたガーデンマルシェ等、本店敷地中庭の提供・解放

お客様の満足度を重視した金融機関経営の確立について

当組合では、お客様への情報提供の充実により、お客様と信用組合との情報格差を埋め、お客様が理解し納得して取引が出来ることを念頭に、更なる向上を目指して、下記の項目について経営（業務）改善を行っております。

1. 相談業務（金融商品提案・情報提供・各種支援）の強化

○ディスクロージャー誌などの説明、融資研修、有価証券販売研修など、勉強会開催

○令和5年度も通信教育・勉強会・外部研修を引き続き実施

2. 広報活動の見直し

○新聞折込広告を通じ

- ・ディスクロージャー開示項目の一部抜粋掲載
- ・組合行事、その他情報の掲載

○ホームページへの情報掲載

○ディスプレイ広告（お客様への注意喚起等）

○ディスクロージャー誌等備置

3. 魅力ある預金商品の販売（随時募集中）

○おたのし味定期積金

○子育て応援定期積金

○トイレの紙さん改カラカラシュッシュ

○お母さんの貯金箱

4. その他

○店頭感謝デー（毎月10日、本店・出張所）

- ・お取引をされたお客さまへ粗品をプレゼント

※現在は新型コロナウイルス感染症の影響により休止中

業務のご案内

☆ とさしん年金スーパー定期

- ・ とさしんで年金をお受取りいただいている方、または、とさしんで新たに年金のお受取りを開始される方。
- ・ 金利は、店頭に表示する1年ものスーパー定期の金利に0.5%プラス。うれしさもアップ。
- ・ お預け入れ額は、お一人様100万円まで。 ・ お預け入れ期間は、1年
- ・ お取り扱い期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

☆ スーパー定期

- ・ プランに合わせて、1,000円から。300万円以上はさらにおトク。
- ・ お預入れ期間、1カ月から10年まで。
- ・ 3年以上は、半年複利で、利子課税繰り延べ計算（個人のみ）。

☆ 大口定期

- ・ 1,000万円から。お預け入れ期間、1カ月から5年まで。

☆ スーパー積金（定期積金）

- ・ 毎月のむりのないお積立てが、まとまった資金づくりの第一歩。
- ・ 目標定めて、今日からスタート。

☆ 無利息型普通預金

- ・ 全額保障されます。

☆ 各種ローン

- ・ しんくみカードローン（カード1枚で簡単、便利）
- ・ フリーローン（お使いみち自由、手続きカンタン、スピード融資）
- ・ カーライフローン（ドライブ、旅行…ゆとりのマイカーライフ）
- ・ 教育ローン（お子様の教育関連資金に） ・ 住宅ローン（マイホームの夢、実現）

☆ 一般のご融資

- ・ 手形割引…………… 一般商業手形割引。
- ・ 手形貸付…………… 運転資金など短期のご融資。
- ・ 証書貸付…………… 設備資金など長期のご融資。
- ・ 当座貸越…………… 一定の貸越限度まで自由にご利用できます。

☆ 年金受取

- ・ まごころこめて、安心をお手渡し。
- ・ あなたの大切な年金。お受取りは当組合で。

☆ 給与振込

- ・ 新しい私の頼れる口座。メリットいっぱい給与振込。
- ・ 新社会人の快適バンキング。給与振込は当組合へ。

☆ CD ネットサービス

- ・ お引き出しは、当組合のほか、全国提携金融機関（信用組合、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、農・漁業協同組合、労働金庫、信託銀行、ゆうちょ銀行等）のキャッシュサービスコーナーでもご利用いただけます。**入金ネット**の表示のある金融機関（現在、高知銀行、愛媛銀行、四国労働金庫、ゆうちょ銀行等）ではお預け入れも可能です。

《当組合のATMご利用時間》

【本店】平 日…午前9時から午後7時まで 【出張所】平日のみ…午前8時45分から午後5時まで
土・日・祝日…午前9時から午後7時まで

《当組合のATMご利用金額等》（※他行でのご利用分を含みます。）

- 1回お引き出し、お振込み……………50万円まで
- 1日のお引き出し、お振込み上限……………100万円まで

ご本人を証明する書類のご提出が必要となる主な取引

- ① 口座開設など（新規預金、ご融資、個人向け国債窓販など取引を開始される時）
- ② 200万円を超える現金の受入または払出し
- ③ 10万円を超える現金振込みなど